

平成 30 年学園祭体育部門閉会式挨拶

地域の皆様、保護者の皆様、本日はお暑い中、最後まで応援してくださり誠にありがとうございます。心より御礼申し上げます。

さて生徒諸君。皆さんは「ともに」という言葉を忘れるほどに集中し、一体となって「ともに」を実現し、それを身体で感じることができましたか。それは「A は A でなくなることに於いて A として完成する」という「空」の論理を体得した、ということです。

閉会式では「ともに」のもう一つの不思議な側面について学んでもらいます。それは「ともに」が失われるところで「ともに」が実感される、ということです。これも「空」の論理です。A は A でなくなることに於いて A として完成する、といっていることになりますから。

その意味をおそらく、諸君がすぐに「解団式」で噛みしめることになるでしょう。「ともに」が失われる、それが別れです。別れがあるから、別れのつらさを知っているから「ともに」の大切さを知る。その大切さを切実に知るのが「別れ」の刹那です。

復唱しましょう。「ともに」が失われるところで「ともに」が実感される。

生徒：「ともに」が失われるところで「ともに」が実感される。

「ともに」をこれからも哲学してください。終わります。